

豊かな自然と文化の息づく秋田で、島木赤彦や斎藤茂吉らと親交のあった平福百穂のふるさと仙北市を会場に田沢湖・角館短歌大会を開催します。ここに短歌愛好者が集い、遙か古より受け継がれてきた短歌の魅力を深める機会とします。

短歌大会では、ブラジルなどの海外や全都道府県から応募のあった9,298首の作品の中から文部科学大臣賞を始めとする13の賞の表彰をし、また歌人として活躍されております早稲田大学名誉教授佐佐木幸綱氏を始め、俵万智氏、そして語り部で元NHKキャスター平野啓子氏をお迎えし、「歌の力」と題した鼎談を開催します。全国規模の短歌大会が仙北市で開催されるのは初めてです。是非この機会に短歌の世界をご堪能ください。

田沢湖・角館短歌大会スケジュール

- 10:00~10:20 開会式
- 10:20~11:40 記念講演
- 11:40~11:50 総評
(佐佐木幸綱審査員長による総評)
- 12:40~15:10 選歌講評
(審査員21名による特選・秀逸・入選作品の総評)
- 15:10~15:50 表彰式
- 15:50~16:00 閉会式

記念講演 鼎談「歌の力」10:20~11:40

さ
さ
き
ゆ
き
つ
な
氏

1938年東京都生まれ。歌人。『心の花』主宰。日本芸術院会員。現代歌人協会理事長。早稲田大学名誉教授。「朝日歌壇」選者。歌集に『群黎』、『百年の船』、『ムーンウォーク』など、著書に『柿本人麻呂ノート』、『作歌の現場』など。現代歌人協会賞、逍空賞、読売文学賞などを受賞。

た
わ
ら
ま
ち
氏

1962年大阪生まれ。早稲田大学在学中に佐佐木幸綱氏に出会い、短歌をはじめ。87年第一歌集『サラダ記念日』出版、ベストセラーに。翌年同歌集で現代歌人協会賞受賞。歌集に『かぜのてのひら』『チョコレート革命』『プーさんの鼻』(若山牧水賞)『オレがマリオ』。歌書に『あなたと読む恋の歌百首』『愛する源氏物語』(紫式部文学賞)など。読売歌壇選者。

ひ
ら
の
け
い
こ
氏

語り部・かたりすと。元NHKニュースキャスター。大河ドラマ「毛利元就」の語り、「NHK短歌」司会等数多く出演。一方、名作・名文を暗誦するプロの語り芸術家として国内外で公演。文化庁芸術祭大賞等受賞。大阪芸術大学教授。語りCD「藪の中/山月記」「走れメロス」、著書に「短歌のこころ語りの心」等。今年度文化庁文化交流使に指名される。



秋田新幹線「こまち」

- 東京駅～田沢湖駅【約2時間50分】
- 仙台駅～田沢湖駅【約75分】
- 盛岡駅～田沢湖駅【約30分】
- 秋田駅～田沢湖駅【約60分】
- 角館駅～田沢湖駅【約15分】

JR田沢湖駅から徒歩約15分
当日は会場までシャトル便運行

◎開催日当日は、田沢湖駅～仙北市民会館間でシャトル便を運行します。(開閉会に合わせ1時間に1本程度)

◎たっこちゃんバス(仙北市民バス)沿線地域の方は、向生保内線の第2便と第6便と同時時間帯・同経路で無料のシャトルバスを運行しますのでご利用ください。

マイカー

- 東北自動車道 盛岡ICより【約50分】

飛行機

- 札幌 新千歳
- 東京 羽田
- 名古屋 中部
- 大阪 伊丹

秋田空港

乗合タクシー(要予約)
田沢湖直行便
(仙北市民会館着)
【約95分】

・エアポートライナー
TEL 018-867-7444